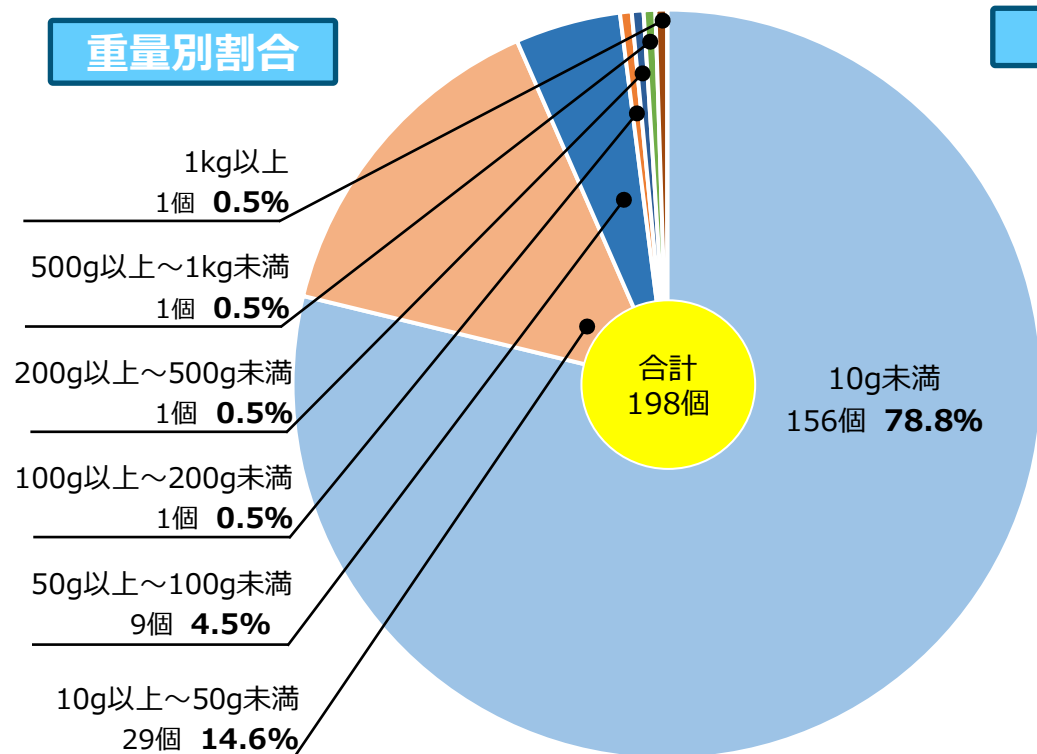


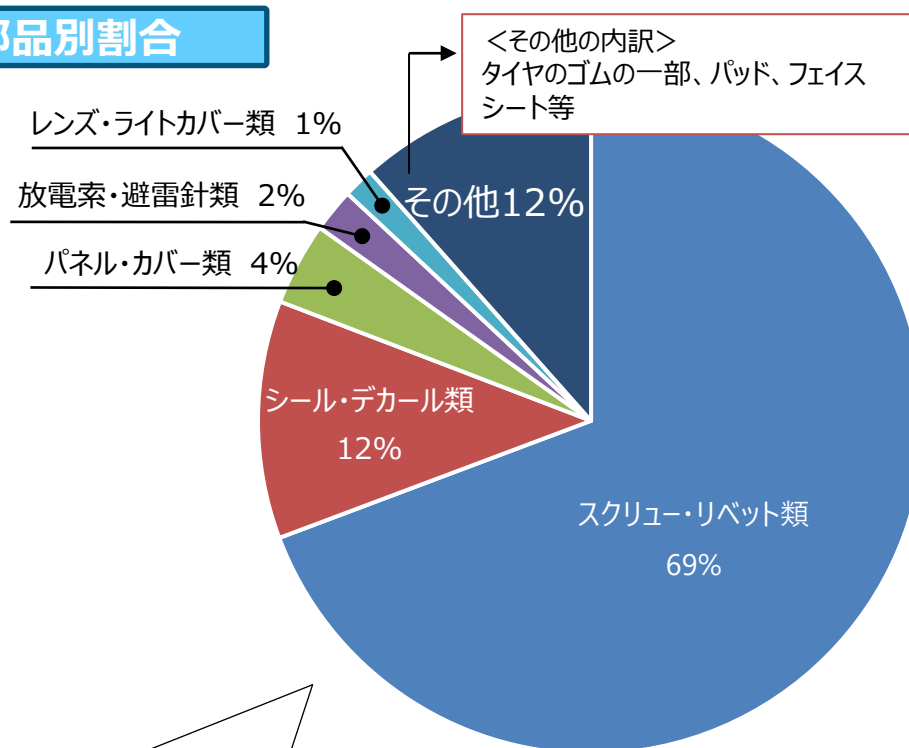
2024年10～11月における部品欠落の重量別・部品別割合

- 部品欠落の報告制度により、羽田空港を含む7空港において2024年10月～2024年11月に報告された欠落部品の総計は198個であり、そのほとんどは100g未満、約8割が10g未満である。（前年同月は258個）
- また、欠落部品の多数を占める10g未満の部品についても、各航空会社において、落下物防止対策基準に従って、欠落事例を分析し必要な再発防止策が進められている。

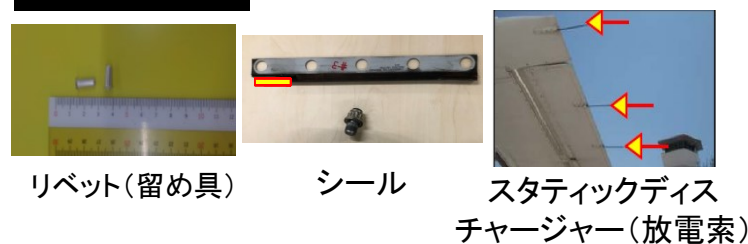
重量別割合



部品別割合



部品欠落の例



- 部品欠落報告の約7割はスクリー、リベット等の留め具であり、重さは1グラム～50グラム程度
- シール・デカール類の材質はアルミニウム、プラスチック等であり、重さは1グラム～30グラム程度
- パネル類の材質は複合材等、カバー類はプラスチック等であり、重さは2グラム～60グラム程度のものがほとんど
- 放電索、避雷針類の材質は複合材等であり、重さは20グラム～30グラム程度
- レンズ・ライトカバー類の材質はプラスチックであり、重さは3グラム程度